

平成26年度  
総合問題  
(生活科学科 生活科学専攻)

9:30～11:00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は3枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白は、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

**1** 次の文章 1～3 を読んで、後の問いに答えなさい。

文章 1 朝永振一郎<sup>註</sup> (1906～1979) の言葉

【省略】

文章 2 アイザック・ニュートン (1642～1727) の言葉

【省略】

文章 3

【省略】

【省略】

問1 下線部①～④のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 文章1は、朝永振一郎氏による子ども向けのメッセージとして、科学研究を植物の生長過程にたとえたものです。空欄アに入る適切な漢字1文字を書きなさい。

問3 文章2と文章3の空欄イには、同じ語句が入ります。適切な語句を書きなさい。

問4 下線部⑤の理由を40字以内で述べなさい。

問5 あなたが、日常の自然現象の中で「不思議だな」と感じる具体的な例を一つあげて、なぜ不思議だと感じたのか、その理由を240字以内で述べなさい。

2

次の文章を読み，図を見て，下の問いに答えなさい。

【省略】

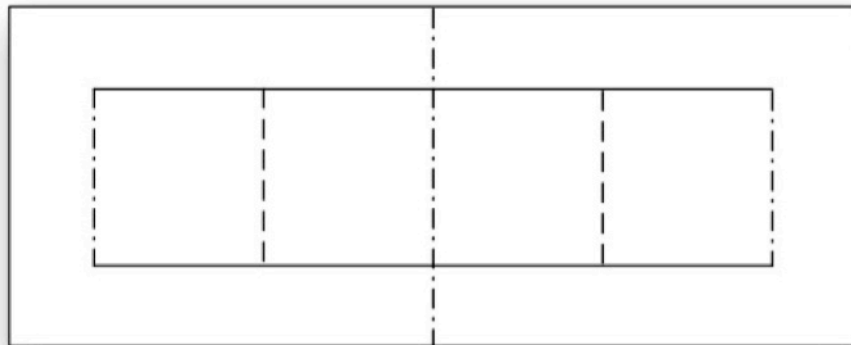
(大場好弘『身のまわりの化学—物質・環境・生命—』 2012年，化学同人，p.121より作成)

- 問1 原子力によるエネルギーの消費量は，2009年では石油に換算するとおおよそ何億tになるか。
- 問2 図の中のエネルギー資源で化石燃料はどれか，すべて答えなさい。また，化石燃料の問題点について，100字以内で述べなさい。
- 問3 水力，風力や太陽光などの自然エネルギーの利点と利用について，200字以内で述べなさい。

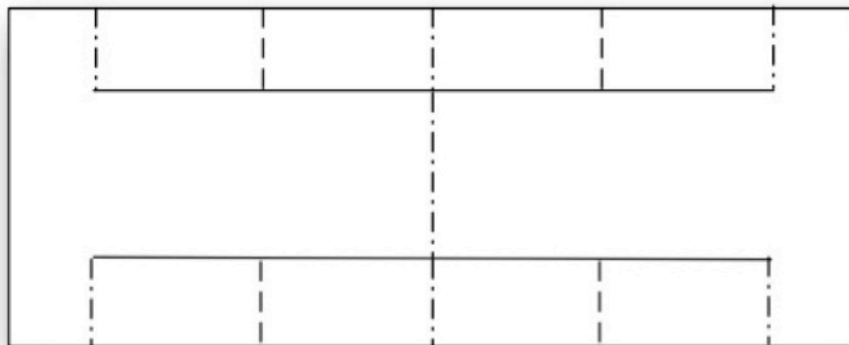
3 図Aと図Bは、それぞれ紙片に切り目と直角の折り目を入れて、ある立体を作る方法を示しています。

図をよく見て、全体と部分の大きさを考えてイメージし、定規を使わないで立体的に描きなさい。ただし、問題用紙を切ってははいけません。

図A



図B



——— 切り線  
- - - - 山折り線  
- · - · - 谷折り線





